

## ナビゲーション

Trac 0.11 以降では、メインナビゲーションとメタナビゲーションのエントリを簡単な方法でカスタマイズできるようになりました。

新しく追加されたコンフィグのセクション `[mainnav]` と `[metanav]`

を使用すると、ナビゲーション項目に使用されるテキストとリンクをカスタマイズしたり、無効化することができます。コンフィグのセクション `[trac]` に `mainnav` と `metanav` をオプションとして使用すると、並び順を変更することができます。

### `[mainnav]`

`[mainnav]` は メインナビゲーションバー (main navigation bar) に対応しています。メインナビゲーションは Wiki, タイムライン (英語版では Timeline), ロードマップ (英語版では Roadmap), リポジトリブラウザ (英語版では Browse Source) のようなエントリを含むバーです。このナビゲーションバーは 現在のユーザがアクセス可能な Trac で有効な各メインモジュールのデフォルトページにアクセスします。

例

以下の例では、Wiki のスタートページへのリンク名を "Home" に変更して、"チケットを見る" (英語版では "View Tickets") エントリを特定のレポートにリンクさせます。2 つめの例では、"ヘルプ/ガイド" (英語版では "Help/Guide") を非表示にします。

[TracIni](#) からの引用:

```
[mainnav]
wiki.label = Home
tickets.href = /report/24
```

### `[metanav]`

`[metanav]` は メタナビゲーションバー (meta navigation bar) に対応しています。メタナビゲーションは通常、メインナビゲーションバーの上、検索 (英語版では Search) ボックスの下に配置されています。ログイン (英語版では Log in), ログアウト (英語版では Logout), ヘルプ/ガイド (英語版では Help/Guide) などのエントリが含まれています。このナビゲーションバーは Trac プロジェクト全体の情報や、現在のユーザの情報にアクセスします。

`[metanav]` セクションには特別なエントリを記述できます: `logout.redirect` を設定することで、ログアウト後に表示するページを指定できます。

例

```
[metanav]
help = disabled
logout.redirect = wiki/Logout
```

Notes

記述可能な URL のフォーマット (for `.href` or `.redirect`):

設定内容	リダイレクト先
<code>wiki/Logout</code>	<code>/projects/env/wiki/Logout</code>
<code>http://hostname/</code>	<code>http://hostname/</code>
<code>/projects</code>	<code>/projects</code>

### `[trac]`

コンフィグのセクション `[trac]` に `mainnav` と `metanav`

をオプションとして使用すると、ナビゲーション項目の表示順を変更することができます。プラグインをインストールしナビゲーション項目が追加されても有効です。

例

以下の例では、チケットに関連する項目を優先し、左側に移動させています。

[TracIni](#) からの引用:

```
[trac]
mainnav = wiki,tickets,newticket,timeline,roadmap,browser,search,admin
```

並び順と項目名の初期値はソースの中に記されています。その記述は [ここ](#) です。

### コンテキストナビゲーション

今のところ、コンテキストナビゲーションバー (contextual navigation bar) をカスタマイズすることはできません。コンテキストナビゲーションはメインナビゲーションの下に位置するバーです。

---

See also: [TracInterfaceCustomization](#), [TracHacks:NavAddPlugin](#) または [TracHacks:MenusPlugin](#) (エントリを追加する際に必要になります)